

# 編集後記

今年は扉絵にこれまでの本誌の表紙を掲載しています。一、三月号は『婦人と子ども』の時期のもの、四、五月号には『幼児教育』のころのものを載せました。今月号からは、いよいよ『幼児の教育』と改題されてからの表紙です。

表面的には「の」が一字入っただけのこの改題には、実は大きな意図があったことを、河合隆一氏が本年四月号に紹介しています。その意図とは、頁数を倍加し内容を充実させて協会内部の機関誌のみならず社会的にも発展させたい、というもので披露の集いまで催されています。

私は大変興味深く思い、早速、改

題された第二十三巻第七号を開いてみました。東京会館で行われた披露の会の記念写真が口絵に掲載され、招待された教育界の諸名士や新聞記者が写っています。また、巻頭には茨木清次郎会長が「本誌の拡張に際して」を書いていて、それを讀むと、当時の幼児教育に関心のあった人達にも、『幼児の教育』が一機関雑誌から社会的活動へと進むことが望まれていたことがわかります。

ところで、この第二十三巻は、大正十二年七月に改題、八、九月号を出した後、九月一日に関東大震災に遭い、十、十一月号は休刊、十二月号を辛うじて発行するという状態で、さらに、次の年の第二十四巻一、三月号は、また休刊になってしまいました。拡張の機運には恵まれませんでした。

(A)

## 幼児の教育

第一〇〇巻 第六号

(二〇〇一年六月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十三年六月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8610 東京都文京区大塚二-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五-12-1

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一-四一九

☎〇三-五三九五-六六一三(営業)

☎〇三-五三九五-六六〇四(編集)

振替 〇〇一九〇-二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所「フレーベル館」にお願いいたします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。